

# 会 議 録

1 会 議 名 木更津市立公民館運営審議会第1回定例会

2 開 催 日 時 平成25年5月17日(金)午後2時15分～午後5時

3 開 催 場 所 木更津市立中央公民館 1階 大ホール

4 出席者氏名 【公民館運営審議会委員】17名

若鍋 知幸	影山 匡子	村上 淑子	石井 京子	松尾 玲子
青木 健	古藤田 憲之	元木 栄	三上 由美子	伊藤 敏彦
森田 美保子	山田 治子	佐藤 せつ子	澤邊 賢司	瓜田 栄一
菅原 興二	鶴岡 俊之			

【公民館長】16名

渡邊 雅夫(中央公民館)	伊藤 勉(八幡台公民館)
原 敏美(富来田公民館)	泉水 義治(東清公民館)
菅野 清次(岩根公民館)	今 関 章(清見台公民館)
伊藤 一郎(鎌足公民館)	山口 玲子(畑沢公民館)
小原 俊朗(金田公民館)	山 中 裕(岩根西公民館)
竹内 利幸(中郷公民館)	牧野 秀樹(西清川公民館)
加藤 芳夫(富岡公民館)	根 本 弘(波岡公民館)
室前 恵子(文京公民館)	林 正 巳(桜井公民館)

【事務局職員】3名

星野 隆弘(中央公民館主幹)  
齋藤 礼司郎(中央公民館主査)  
稲村 員代(中央公民館社会教育指導員)

5 議題及び公開又は非公開の別 公開

議案第1号 委員長、副委員長の互選について

議案第2号 各種委員の選出及び推薦について

(1) 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会理事の選出について

(2) 木更津市生涯学習推進協議会委員の推薦について

(3) 木更津市社会教育委員の推薦について

(4) 木更津市図書館協議会委員の推薦について

(5) 木更津市生涯学習フェスティバル実行委員会委員の選出について

議案第3号 平成25年度各公民館重点目標及び事業計画について

報告事項

(1) 平成25年度木更津市立公民館運営審議会関連諸事業について

(2) 平成25年度各地区文化祭(公民館まつり)の日程について

6 傍聴人の数 0人

7 会議概要 以下のとおり

事務局より、出席者数が2分の1以上に達した（20名の定員に対して17名の出席）ため、本会議が成立したこと、および公開制であることを報告。

委員及び事務局職員の自己紹介を行う。

事務局より、委員長が選出されるまでの間、仮議長による議事の進行を提案する。

異議なし、事務局一任

事務局より、仮議長に青木健委員を指名。

<議案第1号 委員長、副委員長の互選について>

事務局より、提案理由を説明。

議長より、委員長、副委員長の選出方法がはかられる。

事務局一任

事務局より、選考委員会による選出方法について提案。

異議なし

事務局より、選考委員に若鍋委員、影山委員、松尾委員、森田委員、菅原委員、及び事務局より星野が入る旨を提案。

異議なし

別室にて選考委員会を開催する。その間暫時休憩

選考委員長の菅原委員より、選考結果を報告。

委員長に山田治子委員、副委員長に青木健委員、金子邦夫委員を選出した旨が報告される。

承認

仮議長が退席し、山田新委員長に議長を交代する。

山田委員長、及び青木副委員長が議長席に移動し、それぞれが挨拶した後、議事を継続。

<議案第2号 各種委員の選出及び推薦について>

事務局より、提案理由を説明。

議長より、各種委員の選出方法がはかられる。

事務局一任

事務局より、選考委員会による選出方法について提案。

異議なし

事務局より、選考委員に若鍋委員、影山委員、松尾委員、森田委員、菅原委員、及び事務局より星野が入る旨を提案。

#### 異議なし

別室にて選考委員会を開催する。その間暫時休憩

選考委員長の菅原委員より、選考結果を報告。

君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会理事3名に、山田治子委員、青木健委員、金子邦夫委員

君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会副会長に、山田治子委員

君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会監事に、青木健委員

(任期は、平成25年4月1日から平成27年3月31日)

木更津市生涯学習推進協議会委員に、金子邦夫委員

(任期は、平成24年4月1日から平成26年3月31日 残任期間1年)

木更津市社会教育委員に、青木健委員

(任期は、平成25年4月1日から平成27年3月31日)

木更津市図書館協議会委員に、佐藤せつ子委員

(任期は、平成25年7月1日から平成27年6月30日)

木更津市生涯学習フェスティバル実行委員会委員に、菅原興二委員

(任期は、木更津市生涯学習フェスティバル2013が終了するまでの期間)

以上のとおり、各委員を選出した旨が報告される。

#### 承認

選出された各委員より自席にて挨拶の後、休憩に入る。

その間に公民館長が入室

事務局より、公民館長へ議案第1号、及び議案第2号の結果報告がなされた後、議事を再開する。

<議案第3号 平成25年度各公民館重点目標及び事業計画について>

議長より、各公民館長に対し、資料として提出された「平成25年度公民館事業計画書」に基づき、今年度の重点目標、及び事業概要について説明を求める。

16館を3回に分けて、各公民館長より説明を行う。

#### 【質疑応答・意見】

(元木委員)

金田地区に住んでいるが、地元の住民と新しく越してきた住民との交流について、各公民館長にお聞きしたい。特に、親たちや子どもたちの交流はうまくいっているのでしょうか。

(山田委員長)

ほたる野など人口が増えて、新旧の住民が混在している東清地区ではどうですか。

(東清公民館：泉水館長)

親や子どもが対象の公民館事業については、各小学校を通じて案内を行い実施しております。公民館

の外ではいろいろな話しもありますが、公民館利用者の間では、大きな変化や違和感はありません。

(元木委員)

金田はもともと漁師町で独特の地域性があるため、いずれ新しい住民との関係が課題になってくると思われるので、今後も他地区の状況などを教えていただきたい。

(山田委員長)

他にご意見など、いかがでしょうか。

(若鍋委員)

16公民館がそれぞれの地域の特色を活かして事業を展開されていることがよくわかり、それはそれで素晴らしいことだと思います。3.11の大震災以降、防災に対する意識や、最近では、新たな自然災害への関心が高まる中で、学校を預かる者の立場として、防災教育に関して地域と連携していかなければと思っております。公民館は避難所にも指定されていますが、防災については、学校をはじめ、地域とどのような連携や取り組みが行われているのか、教えていただきたい。

(八幡台公民館：伊藤館長)

八幡台では、八幡台、烏田、羽鳥野の3地区合同による地域の防災組織を立ち上げ、現在協議を進めています。まず、避難所の件ですが、80人程度までなら公民館、200人位までなら公民館と小学校、それ以上になればさらに公園を加えるなど、災害の規模や状況に応じた対応が必要であり、現在検討中です。

実際に公民館に避難所が開設された場合には、その運営方法や行政との連携、高齢者など要援護者への対応、年齢構成の異なる地区間の連携、大地震が起きた場合の被害予想などが課題になっています。まだ、活動が始まったばかりですが、現在、そうした内容を含め、各地区、学校、公民館の間で覚書のようなものを交わせるように話し合っている最中です。

(若鍋委員)

学校の海拔は53メートルなので、水害についてはまずだいじょうぶだと思いますが、問題は授業中に地震が発生した場合の対応です。学校としても引渡しカードを作ったりしていますが、実際に地域や公民館での対応はだいじょうぶなのか、不安になります。ご説明いただいた事業も素晴らしいものでももちろん必要ですが、災害に関する取り組みについてもぜひお願いいたします。

(山田委員長)

災害に関しては、学校とも連携を取りながら取り組んでほしいと思いますので、よろしく申し上げます。他には、ございませんでしょうか。

(森田委員)

前回もおたずねしましたが、文京公民館と桜井公民館の区域に新しい小学校が建設されますが、それに関連して、公民館に関するその後の情報をお聞きしたいのですが、いかがですか。

(渡邊中央公民館長)

本市の公民館は、原則、住民の日常生活圏である中学校区域を対象区域として活動を行っており、今の公民館区を大切にしていきたいと考えております。仮称、真舟小学校の建設により、学区が再編された場合には、公民館の対象区域を見直すことも考えられますが、現在のところは考えておりません。

(山田委員長)

まだまだお聞きしたいこともあると思いますが、時間の都合でこれもちまして各公民館の重点目標及び事業計画についての質疑等を終了いたします。

事務局より、平成25年度の木更津市立公民館運営審議会関連諸事業、各地区文化祭、及び文化祭視察の日程（いずれも予定）について、報告が行われる。

以上で全ての議事を終了し、第1回定例会を閉会した。

引き続き、委員と公民館長の情報交換を3グループに分かれて行う。

平成25年5月24日

議事録署名人 木更津市立公民館運営審議会委員長 山田 治子